

# 展望台から望む、秋のスイス

出発日	旅行代金
9月26日(木)	979,000円
10月10日(木)	979,000円
二人部屋の一人利用追加代金: 179,000円 (ツインルームまたはダブルルームを確約)	

- ◎利用予定航空会社: フランス航空、KLM オランダ航空など裏面リスト内航空会社を利用。
- ◎添乗員: 成田または羽田空港より全行程同行。
- ◎ホテル: スタンダード～ファーストクラスの厳選ホテル。詳しくはお問い合わせ下さい。
- ◎食事: 朝食8回・昼食7回・夕食7回(機内食除く)
- ◎海外空港諸税: 旅行代金に含まれます。
- ◎最少催行人員: 10名
- ◎旅券残存有効期間: 帰国時3カ月上
- ◇◇◇下記費用を別途申し受けます◇◇◇
- ◎成田空港使用料・保安サービス料: 3,010円
- ◎国際観光旅客税: 1,000円
- ◎燃油サーチャージ目安: 70,800円(2024年4月現在)

## ◆コースのポイント◆

- ◇各地ゆったりとした連泊の日程でご案内いたします。ルツェルン2連泊、ロカルノ2連泊、ツェルマット2連泊、モントルー2連泊。
- ◇スイスで有名なノスタルジックな外輪船に乗って、美しい風景が広がるルツェルン湖のクルーズを楽しみます。
- ◇スイスの中央部に位置するシュタンザーホルンの展望台からアルプスの山並と湖を見渡す壮大なパノラマをお楽しみいただけます。
- ◇ティチーノ地方随一の巡礼地・マドンナ・デル・サツゾにご案内いたします。
- ◇スイス南部、イタリア国境に近いティチーノ州の州都ベリンツォーナにある13～15世紀に築かれた3つの城、グランデ城、モンテベッロ城、サツゾ・コルパロ城と「ムラータ」と呼ばれる城壁をご覧ください。
- ◇ブリークにある歴史的な魅力と美しいアルプス山脈の景色を楽しむことができるシュトックアルパー宮殿にご案内いたします。
- ◇人気のゴルナーグラート鉄道に乗り、山稜にある展望台へ。ゴルナー氷河、フィンドルン氷河、スイス最高峰のデュフル峰を抱くモンテ・ローザから名峰マッターホルンまで4000m級の山々が連なる風景が広がります。
- ◇アルプス最大・最長のアレッチ氷河(世界遺産)の展望ポイントにご案内。中でもエッグスホルン展望台は最高地点で、氷河のほぼ真中に位置するため、アレッチ氷河を左右に見渡す大パノラマビューが楽しめます。
- ◇モントルーでは、レマン湖のほとりに建つ名城、シヨン城にご案内いたします。スイスを代表する古城です。



イヤホンガイド・サービスを使用します。

都市名	スケジュール
1 東京 ルツェルン	<ul style="list-style-type: none"> <li>■朝～午後、成田または羽田空港より、欧州内都市乗り継ぎ、チューリッヒへ。</li> <li>■チューリッヒ着後、専用バスにてルツェルンへ。〈ルツェルン泊〉</li> </ul>
2 ルツェルン滞在 (シュタンザーホルン) (ヘルギスヴィール)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■午前、ルツェルンの街の散策後、ケーブルカーとロープウェイにてシュタンザーホルンの展望台へ。展望台からは、約100キロメートルのアルプス山脈の山並と周辺の湖をぐるりと見渡すことができます。昼食は、展望レストラン「ロンドラマ」にて山岳地方の郷土料理。展望台の一角はアルプスの野生動物や高山植物の宝庫で、保護地区でもあり、さまざまな花々とも出会えることと思います。</li> <li>■シュタンザーホルンの山頂でおくつろぎいただいた後、ロープウェイとケーブルカーにてルツェルン湖のヘルギスヴィールに向かい、ボートにてルツェルンに戻ります。〈ルツェルン泊〉</li> </ul>
3 ルツェルン (ルツェルン湖) ロカルノ	<ul style="list-style-type: none"> <li>■スイスで有名なノスタルジックな外輪船に乗って、美しい風景が広がるルツェルン湖をフリエレンに向かいます。フリエレンからゴットラド・パノラマ・エクスプレスに乗り、美しい山岳風景を車窓より楽しめます。</li> <li>■ロカルノ着後、自由散策。〈ロカルノ泊〉</li> </ul>
4 ロカルノ滞在 (マドンナ・ デル・サツゾ) (ベリンツォーナ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■午前、ケーブルカーでマドンナ・デル・サツゾへ。「マドンナ・デル・サツゾ」は、地上370mの山の斜面に建てられ、ティチーノ地方随一の巡礼地とされ、ロカルノ屈指の絶景名所としても知られています。</li> <li>■午後、ベリンツォーナ古城と城壁(世界遺産)へご案内いたします。イタリアからアルプスを抜けて北へ結ぶ交通の要だったベリンツォーナに築かれた古城と城壁です。ティチーノの谷を見下ろす岩の上にそびえる「カステルグランデを筆頭に、東の丘にある「カステッロ・ディ・モンテベッロ」、その2つの城とつながり町を取り囲むようにのびる城壁「カステッロ・ディ・サツゾ・コルパロ」をあわせて、アルプスの戦略的拠点を守る中世後期の城塞モデルとして世界遺産に認定されています。〈ロカルノ泊〉</li> </ul>
5 ロカルノ (ブリーク) ツェルマット	<ul style="list-style-type: none"> <li>■午前、列車にてツェルマットへ向かいます。列車は、イタリアピエモンテ州の都市ドモドッソラを通り、シンプロントンネルを抜け、ブリークに立ち寄ります。シンプロントンネルは、アルプス山脈を貫いてスイスのブリークとイタリアのドモドッソラを結ぶ鉄道トンネルです。ブリークでは、「シュトックアルパー宮殿」をご覧ください。壮麗なバロック様式の建物で、宮殿内には美術品や歴史的な展示物もあり、スイスの歴史や文化に触れることができます。</li> <li>■ブリークで昼食と観光後、ツェルマットへ。〈ツェルマット泊〉</li> </ul>
6 ツェルマット 滞在	<ul style="list-style-type: none"> <li>■本日は、ゴルナーグラート山稜にある展望台にご案内いたします。展望台からは、ゴルナー氷河、フィンドルン氷河、スイス最高峰のデュフル峰を抱くモンテ・ローザから名峰マッターホルンまで4000m級の山々が連なる絶景を満喫することができます。ゴルナーグラート鉄道は、スイスで最も高いところを走る登山鉄道です。車窓からは迫力ある眺望が楽しめます。終点はヨーロッパで最も高いところにある駅です。ゴルナーグラートで昼食とゆっくりと時間をお過ごしください。〈ツェルマット泊〉</li> </ul>
7 ツェルマット (氷河特急) (アレッチ氷河) モントルー	<ul style="list-style-type: none"> <li>■午前、ツェルマットより氷河特急に乗り、フィッシュ駅で下車。ここからロープウェイを乗り継ぎエッグスホルンへ。展望台は、ヴァレー州側のアレッチ氷河のビューポイントの中では最も高所にあり、氷河の真ん中に位置しているため、氷河の全体を望むワイドなパノラマビューが満喫できます。</li> <li>■観光後、列車にてモントルーへ。〈モントルー泊〉</li> </ul>
8 モントルー (シヨン城)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■午前、シヨン城にご案内いたします。お城は、レマン湖のほとりの岩上に建てられ、水面に浮かんでいるようにみえる名城。中世にサヴォイア公の居城として使われていた歴史を誇り、スイスを代表する古城です。この山々に囲まれたレマン湖畔にある岩の島は、先史時代から人が居住していた歴史のある場所で、ローマ時代にはアルプス越えのグラン・サン・ベルナル峠から続く通商の道で、多くの船が行き交ったレマン湖の要所でもありました。</li> <li>■昼食後、自由行動。〈モントルー泊〉</li> </ul>
9 モントルー ジュネーブ	<ul style="list-style-type: none"> <li>■朝、ジュネーブ空港へ向かいます。</li> <li>■午前～時刻、空路、欧州内都市乗り継ぎ、帰国の途へ。〈機中泊〉</li> </ul>
10 東京	<ul style="list-style-type: none"> <li>■朝～夜、成田または羽田空港着。通関後、解散。</li> </ul>

※悪天候などの理由で、ハイキングを中止にせざるを得ない場合もございます。予めお含みおき下さい。  
※羽田空港発着となる場合もございます。羽田発となった場合、空港使用料・保安サービス料は、3,050円となります。



エッグスホルン展望台

# より快適な、価値ある旅のご案内

## ●国内線の乗り継ぎについて

◇大阪、名古屋、福岡、札幌などからの国内線でご出発の場合、追加料金にて手配を承ります（一部コースを除く）。料金につきましてはお問い合わせ下さい。（別途、お席の確保が必要となります。）

◇国内線をご利用の場合、国内線の遅延や、乗り継ぎ不可能な時、座席を確保できない時、他の交通機関を利用した時、羽田経由の場合の成田空港までの交通費、宿泊が必要となった時の費用等、ご出発と帰国時の国内における諸費用はお客様のご負担となります。

## ●航空機及び移動について

◇利用航空会社は、日本発着便を原則として表示しており、乗り継ぎを必要とする時の航空便や、旅行地で空路移動する場合の航空便は、他の航空会社となることもあります。又、日程表の空路移動表示は出発地と最終目的地のみで示されております。

◇交通機関の遅延や、不通、スケジュール変更等により、目的地での滞在時間の短縮や、訪問地の変更、取り止め等が生じる場合の責任は負いかねますが、出来る限り当初の日程内容に従った旅行サービスをお客様がお受けいただけるよう努力致します。

◇航空便の座席（隣合わせ、窓側、通路側等）については、ご希望に添えない場合もございます。又、座席の混み具合等によりご同伴の方でも隣り合わせのお席にならないこともございます。

◇僻地や列車等での移動でポーターがない場所では、お客様にご協力をいただきご自身の荷物をお運びいただくこともございます。

## ●利用航空機について（日本発着便）

◇フランス航空、KLM オランダ航空、ITA エアウェイズ、ブリティッシュ・エアウェイズ、ルフトハンザ・ドイツ航空、オーストラリア航空、スイス・インターナショナルエアラインズ、スカンジナビア航空、フィンランド航空、LOT ポーランド航空、カタール航空、エミレーツ航空、ターキッシュエアラインズ、エティハド航空、全日空、日本航空。

## ●日程中のマークの読み方

☉：朝食、☼：昼食、🌙：夕食、🏠：機内食、🍷：食事なし  
 ◎：入場観光、○：下車観光、△：車窓観光

## ●時間帯のめやす

04:00	06:00	08:00	12:00	13:00	17:00	19:00	23:00
深夜	早朝	朝	午前	昼	午後	夕刻	夜

## ●ご宿泊について

◇お一人で参加され相部屋を希望し、お相手の方が見つからなかった場合は、**一人部屋利用追加代金の半額にて、お一人部屋をご利用いただけます。**但し、ご出発日の40日前までにお申込金のお手続きを完了されたお客様に限ります。尚、相部屋の方、禁煙・喫煙、同年代などの希望には添えません。また、お申込後「相部屋→一人部屋」へ希望を変更することは原則不可となります。

◇シングル・ルーム（お一人部屋）をご利用の場合、ヨーロッパスタイルのホテルでは、お部屋が手狭だったり浴室の設備がシャワーのみの場合がございます。

◇国によっては、二人部屋のお一人での使用も承ります（別途、追加料金が必要）が、地方都市や混雑状態などによりお一人部屋になることもございます。また、ホテルによっては、ダブルベッドの場合もございますので、ご了承下さい。

◇三名様で一室をご利用の場合は、二人部屋に簡易ベッドを一つ入れた状態をご利用いただくため、お部屋が手狭となります。また、旅行代金の割引もございません。尚、旅行中の一部のホテルで簡易ベッドをご準備できないこともございます。その場合、お一人部屋（追加料金が必要です）をご利用いただくこととなります。

◇お部屋のベッドは、二名一室を利用基準に、ベッドが二台のツインルームをご用意しますが、地方都市や、古いヨーロッパスタイルのホテルでは、二つのベッドマットが離れていないジャーマン・ツインタイプのお部屋もございます。

◇バスルーム（浴室）は、地方都市では、お湯の出が悪かったり、シャワーのみのお部屋となります。

◇ホテルの部屋割りは、ホテル側で前もって割当てあり、グループやご家族旅行の場合でも、隣室や同階でのお部屋をご用意できないこともございます。又、伝統や格式あるヨーロッパのホテルでは、それなりの雰囲気や味わっていたり、設備面で機能性を欠く場合もございます。

## ●ビジネス・クラス利用について

◇お座席の混雑具合により料金が変動いたしますので、早めのお問い合わせ・お申込みをおすすめいたします。

◇ビジネス・クラス席をご利用いただける区間は、原則として日本と最初の到着地の長距離フライトです。短距離フライトがエコノミー・クラスとなる場合もございます。また旅行サービス内容（バス、ホテル、食事等）は、航空座席クラスにかかわらずグループと同一となります。

## 昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービス

場所によってはガス入りとなる場合もございます。  
 ※北欧、英国方面（P5-7）は除く。

## 便利なイヤホン・ガイドサービスを使用

添乗員、ガイドから離れていても説明が聞けるイヤホン・サービスを利用し、密状態を避けます。

## ●個人情報の取り扱いについて

◇弊社は旅行申込の際にご提出頂いたお申込書に記載された個人の情報に関しましては、お客様と弊社との連絡に利用させて頂く他、当該旅行の実施に関わる関係諸機関へ必要な範囲内で提供させて頂きます。また、弊社の旅行商品の開発、ご案内などで利用させて頂く場合もございます。

## ●海外渡航関連情報について

◇訪問国によっては、外務省より「海外危険情報」など、渡航に関する情報が出されています。それら情報に関しては以下でご確認下さい。

■外務省海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>

■厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/>

●確定した航空会社の便名、ホテル名等は、ご出発日の前日迄にお渡しする確定書面でお知らせ致します。尚、お問い合わせ頂ければ手配状況についていつでもご説明申し上げます。

## ◇ご協力とお願い◇

団体旅行は、楽しい旅をしていただくためにお客様同士の心配りが大切です。バス移動の際の前方座席の連日の独占は避け、カメラ・ビデオの撮影マナー、喫煙マナー、食事マナーなどに気を配り、お互いに譲り合い、公序良俗を守り、気持ちよく旅ができるよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。

## ご旅行条件（要旨） ご旅行代金の内訳、お取消料などについて、旅行条件を十分に読み下さい。

この旅行は株式会社旅のデザインルーム（以下当社）が企画・募集し実施する企画旅行であり、参加されるお客様は当社と企画旅行契約を締結することになります。当社は旅行日程に従ってお客様が運送・宿泊機関等の旅行に関するサービス（以下旅行サービス）の提供を受けることができるように、手配することを引き受けます。この書面は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書及び同法12条の5に定める契約書面の一部となります。旅行契約の内容・条件は別途お渡しする旅行条件書（全文）、ご出発前にお渡しする最終日程表（確定書面）によりします。お申込の際は、旅行条件書（全文）をお受け取りの上、必ずご確認下さいませようお願い申し上げます。

## ●旅行代金に含まれるもの

◇旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食事料金、観光料金（バス料金・ガイド料金・入場料）、宿泊料金二名一室を基準）及び税・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員付コースはその同行諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。

## ●旅行代金に含まれない物

◇上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。超過手荷物料金、お一人部屋を利用される場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプション・ツアーの料金、渡航手続関係諸費用（旅券印紙代、手続代行料金など）、日本国内の空港施設使用料・保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費・宿泊費、クリーニング代、電報電話料金・ホテルのボーイやメイドへのチップ、日程明示外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。

## ●お申し込みの際に

◇旅行中に特別な手配を必要とする方は、お申込みの時にその旨お申し出下さい。コースによっては、ご参加いただけないこともございます。

◇特定の目的又は、特定の旅客層を対象とした旅行については、ご参加いただけない場合もございます。

◇他のお客様に迷惑を及ぼすおそれがあると当社が判断する方のお申込みはお断りすることとなります。

## ●旅行代金のお支払い

◇旅行代金は、出発日の21日前までにお支払い頂きます。

## ●取消料

旅行解除期日	旅行代金	取消料（お一人）
ピーク時の旅行（41日前までは不要） ●40日前から31日前までの取消し		旅行代金の10% （限度額5万円）
その他の期間の旅行（31日前迄不要） ●30日前から21日前迄の取消し	30万円以上	50,000円
	15万円以上 30万円未満	30,000円
	15万円未満	20,000円
以下は全ての旅行に適用		
●20日前から3日前までの取消し		旅行代金の20%
●前々日から当日		旅行代金の50%
●無連絡不参加及び旅行開始後		旅行代金の100%

●「ピーク時」とは12/20～1/7、4/27～5/6及び7/20～8/31をいいます。

●取消料の対象なるお支払い対象旅行代金とは、旅行代金と追加代金（一人部屋利用追加代金・航空機の等級変更による差額など）の合計額です。

## ●同部屋予定の方の取消に伴う一人部屋追加代金について

◇配偶者・友人など同部屋予定のお相手の方がお取消された場合、結果的に一人でお部屋を利用することになる方は、一人部屋利用追加代金のお支払いが必要となります。

## ●旅行条件・旅行代金の基準

◇この旅行条件は2024年5月27日を基準としております。また旅行代金は2024年5月27日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しています。尚、旅行代金の変更について定めた当社約款第13条第1項から第4項の適用に関し、幅運賃制であるIIT運賃（個人包括旅行運賃）を適用した旅行は、幅の範囲内での航空運賃の増額又は減額があっても当該旅行の代金の変更は致しません。詳細については、当社の旅行業約款をご覧下さい。又、当社はかかる場合でも旅行の再実施は致しません。

## ●旅程保証

◇旅行日程に重要な変更が行われた場合は、旅行業約款の規定により、その変更の内容により変更補償金をお支払い致します。

この条件に定めのない事項は当社旅行業約款によりします。当社旅行業約款をご希望の方は、当社にご請求下さい。

## ◆◆お申し込みからご出発まで◆◆

- お問い合わせ：ご関心お持ちのコースをお電話またはメールでお知らせ下さい。詳しい日程やご旅行条件が記載されたパンフレットをお送りいたします。
- お申込み手続き：ご希望のツアーの残席状況をご確認の上、お電話でご予約下さい。その後、5日以内に「お申込書」をお送り下さい。あわせて「お申込金」5万円（ご旅行代金30万円未満のツアーの場合は3万円）を弊社口座にお振込み下さい。「お申込書の提出」と「お申込金の入金」をもって正式申込みとなります。
- 残金のお手続き、保険・査証手続き：旅行代金はご出発の21日前までにお支払い下さい。査証が必要なコースにお申し込みの方は、旅券など必要書類を当社までお送り下さい。
- 旅程表などの送付：確定した航空会社の便名や発着時間、宿泊ホテル名、ご集合の案内、ご旅行先の現地事情（旅先の気温、服装、携行品、通貨）などをひとまとめにした『旅程表』をご出発の7日前までにお送りいたします。
- 同行添乗員よりお電話：ご出発の2～3日前に、お世話を差し上げます。ご旅行に先立ち、ご不明な点などございましたらご遠慮なくご質問下さい。
- いよいよご出発：お忘れ物のないように、集合場所に余裕をもってお出掛け下さい。

●旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。担当者からの説明にご不明な点がございましたらご遠慮なく、下記旅行業務取扱管理者にご質問下さい。